

確かな学力と豊かな心をもって、たくましく生きる子どもの育成

平成28-30年度 学校づくりビジョン

〈高花平小学校・学校教育目標〉

めざす学校の姿

子ども：明日も行きたい、
高花平小

保護者・地域の方：敷居の低い、
魅力ある高花平小

教職員：チャレンジする、
やりがい・喜びのある高花平小



めざす子どもの姿 ○よく考え、学び合う子 ○つながり、支え合う子 ○一生懸命 はたらく子

〈子どもにつけたい力 (研修委員会、学力・心・健康づくりグループ)〉

重点1・自ら学び自ら考える力の育成 ～確かな学力(頭の学力)～

1 問題解決能力育成のための授業づくり

《H29-30年度 教育実践研究推進校区 調査・研究(笹中校区)》

○めあて・課題に向かって学び続ける、「学び合う学習」を、教師・子どもがともに創り上げる。

○自分の思い・考えを本音で出し合える、「居心地のいい学級」集団をつくる。

2 “確かな学力・豊かな心”につながる読書活動

○静けさの中から始まる「朝の読書」(毎日10分間、職員も)

○日常の読書活動を推進する。〈図書館まつり、1分間スピーチの実施、家庭・親子読書、図書館司書・支援員の活用等〉

3 基礎・基本の定着

○授業を通して学力づくり〈計算、読む・書く・話す・聞く活動など〉

○少人数学習〈習熟度別コース、TT(ティームティーチング)等〉

○一部教科担任制の積極的導入、活用(交換授業含む)

○スタディタイム〈昼の10分、夏休みなど〉

○全国学力調査(4月)、みえスタディチェック(4・2月)・ワーク、NRT(到達度検査、年1回)、漢字検定、ICT等の活用

○家庭学習の習慣化〈家庭向け手引、学年×10分+αの家庭学習〉

○外国語・英語活動の充実 ○集会(全校・学年)などで「活躍の場」を

重点2・豊かな人間性の育成 ～豊かな心(心の学力)～

1 人権を尊重し、いじめや差別をなくす実践力の育成

○全ての学校教育活動を通して、道徳・人権教育の実践を進める。

〈6年間を見通した人権総合学習「たかはなプラン」の実践(修正)〉

○「はたらく」活動、「あいさつ」運動などのキャリア教育を通して、進んで学校や地域に貢献する態度を育てる。〈教師自らの姿で指導、そうじは黙働〉

2 心の通う生徒指導の推進

○規律正しく生活する態度を身につける。

〈「凡事徹底」の学級・全体指導(月1回)、児童会・委員会など、子ども自身による運動・活動を進める。職員・児童会による「あいさつ運動」の推進、登校指導(月1回)〉

○日常的な教育相談体制を確立し、『未然防止』に重点を置いた生徒指導を進める。

〈高花平小いじめ対策基本方針にもとづく指導、いじめ・Q-U調査、スクールカウンセラー・相談ポストの活用、職員会・打ち合わせでの情報交換…〉

3 文化芸術、体験的活動を通して豊かな心を育てる

○ふれあいコンサート・シアター(観劇)、クリーン作戦(地域・PTAとの合同・奉仕作業)、四日市・高花平ならではの教育(企業・地域連携、公害・環境問題)

4 個に応じた指導の充実

○特別支援委員会の定例化、個別の支援計画策定など

○家庭・地域・関係機関との情報交換、連携

重点3・健康な心と体の育成 ～たくましく生きる～

1 体力・運動能力の向上を図る

○意欲的に取り組める、工夫した授業・活動を進める。〈運動量の多い学び合い型の体育、5分間運動、「ふれあいランド(遊具庫)」の整備・充実〉

○体育的行事、「ふれあいタイム」での遊び・運動(たてわり班での交流・遊び・除草等作業、かけあし、縄跳びなど)を進める。

2 健康な体、安全な学校づくりを進める

○家庭と連携しながら、「学力の土台」である生活リズムを整える。

〈早寝・早起き・朝ごはん・朝うんち〉

○計画的に食育、健康・安全教育を進める。〈栄養職員との連携、交通安全・防火・防災教室、避難訓練(学期1回以上)、安全点検(月1回)を実施する

〈子どもを支える学校(学校運営協議会、PTA、ビジョン推進委員会)〉

1 地域に貢献する学校づくり

○積極的な情報発信に努める。

〈学校・学年・学級だより：月1回以上発行、

HP：学校・学年ともに、2週間に1回以上更新〉

○授業・学校行事の積極的公開、ふれあいの場・機会を進んで提供する。〈学校公開週間、ふれあいデー(コンサート・シアター、クリーン作戦)、ふれあい運動会(ふれあい種目)…〉

○花とあいさつ、歌声いっぱい“美しく、明るい学校・まちづくり”を進める。〈環境整備、見守り運動、「今月の歌(放送、全員合唱)」、地区文化祭…協力〉

2 保護者・地域人材の

教育活動への参画を進める

○学習・スクールボランティア等“活躍の場”を〈ゲストティーチャー、クラブ・委員会の指導・支援、読書・図書館支援、実技教科(家庭科等)支援、地区探検引率、少人数学習支援等〉

○PTA・学校運営協議会・地区有志の実行委員会形式の教育活動の場(「夏のプール開放」等)

○学校評価、PTA委員会・学級懇談会などによるコミュニティスクールの推進。

重点4 地域に貢献する学校、家庭・地域とともにある学校づくり

3 家庭の教育力の向上

〈子育てフォーラム(子どもの未来を語る会、学校保健委員会、家庭教育講座…)、PTA・地区・学級懇談会など〉

4 校内研修の充実、健康な勤務環境

〈指導主事・教育アドバイザーの指導、計画的な授業研究で、「教師力・授業力」向上をめざす。明るい職場、健全な勤務環境づくり〉

5 笹川中学校区 学びの一体化の推進

〈保幼小中一貫した教育をめざす(*H29-30年度「笹中校区教育実践研究推進校区」の取組み)〉

こんな学校にしよう「あいうえおの学校」

〈子ども向けキャッチフレーズ〉

あ **あ**いさつ いっぱいの学校
(いつでも どこでも だれにでも)

い **い**じめのない学校
(みんなでかんがえ、ささえあい)

う **う**つくしい学校
(はな いっぱい、みんな がんばって はたらくよ)

え **え**がお あふれる学校
(はなしあい、ききあい、まなびあい)

お **お**もいやりのある学校
(つながろう、みんななかよし なかまだよ)